

# 平成19年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	ふくしま専修学校職業教育体験講座		
法人名	社団法人福島県専修学校各種学校連合会		
学校名 ( ( 2 ) のみ )			
代表者	会長 岡部 隆 男	担当者 連絡先	事務局長 鈴木 孝一 TEL024-521-1425
<p>1. 事業の概要</p> <p>従来、各専修学校・各種学校独自での体験入学等でしか得られなかった職業教育体験を、連合会主催でさまざまな職業体験の場を提供し、高校生の職業意識の高揚をねらいとした。統括的・集約的に県内高校に情報を提供できることにより、職業体験参加の利便性が増し、多くの高校生の参加を見込んだ。13のプログラムで7つの専門学校により実施をした。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>●高校生の職業意識の高揚をねらいとした事項について プログラムにより多少のばらつきはあるものの、トータルで参加者の78%が職業について考えるようになったとアンケートに回答しており、ほぼ達成したと思われる。</p> <p>●さまざまなプログラムで統括的・集約的に開催し、職業体験参加の利便性を提供し多くの高校生に参加してもらう事項について 13のプログラムを実施した点はまずまずだが、開催時期を夏休みに集中できなかった点は改善する必要がある。また、準備期間が短かったため、高等学校・高校生への周知が徹底されず参加者が少なかったのは残念であった。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>1. 参加者の78%が職業意識を高めたと回答し、98%が参加してよかったと答えており、ほぼ、ねらい・目的が達成された。</p> <p>2. 30%の参加者が専修学校のことをよく知らなかったと回答しているが、参加したことによって80%が入学したい、あるいは進路のひとつに考えたいと答えている。専修学校のことを知らない参加者が意外と多い現状に驚いたが、今回の講座に参加して専修学校に興味を持っただけなのは大きな成果であった。</p> <p>③今後の活用</p> <p>講座の信頼性、利便性からこのような事業は今後も続けていきたいし、連合会として県内高等学校との連携をより進めて高校生の職業意識の高揚に寄与するとともに、職業教育を担う県内専修学校の振興に努めたい。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p>			

この度の事業の大きな反省点は、講座開催の周知が徹底されず参加人数が少なかったことである。これは、今回のような委託事業は初めてのことであり、準備期間がほとんど無かったことに起因するものと思われる。次年度は早めの計画・開催準備をして、高等学校への周知を徹底したい。また、講座内容は今年度とは違ったもの(看護・理美容・調理など)を新しく盛り込んで、より魅力的な講座としたい。

### 3. 事業の実施に関する項目

#### ①職業体験講座、講演会の実施

##### 職業体験講座一覧

プログラム名	実施専門学校名	実施期間	総時間	参加人数	
ファッション色彩検定に挑戦	今泉女子専門学校	平成19年7月25日・26日	10	5	
ゆかたを作ろう	今泉女子専門学校	平成19年7月25日・26日・31日	15	12	
ファッション産業見て歩き	今泉女子専門学校	平成19年7月31日	10	10	
コサージュをつくろう	今泉女子専門学校	平成19年7月25日	5	13	
スキルアップPC講座	磐城学芸専門学校	平成19年7月30日～8月1日	15	11	
ファッション販売プロの道	磐城高等商業学校	平成19年12月25日～29日	25	7	
事務職情報職プロの道	磐城高等商業学校	平成19年12月25日～29日	25	8	
ワンピースドレスの製作	郡山ドレスメーカー専門学校	平成19年7月31日～8月4日	25	3	
なりきり！自動車整備士	福島県理工専門学校	平成19年8月8・9日、9月29・30日	8	3	
コンピュータ会計に挑戦	ケイセンビジネス公務員カレッジ	平成19年8月6日～10日	25	4	
「もっと知ろう公務員」見学・体験講座	ケイセンビジネス公務員カレッジ	平成19年8月7日・8日・10日	12	17	
Webクリエイター講座	ケイセンビジネス公務員カレッジ	平成20年2月18日～20日	7.5	13	
歯科衛生士の仕事を体験しよう！	福島医療専門学校	平成19年9月22日～23日	10	6	
計	13講座	7校	—	192.5	112

#### ②その他

社団法人福島県専修学校各種学校連合会が主催し、さまざまな職業体験講座を一括して提供し、文部科学省の委託事業ということで講座の信頼性も高く、多くの参加者を見込んだ。しかしながら前述のように思ったほどの参加者が無かったのは残念であったし、改善しなければいけない。